

●目次 (contents)

- P 2～4 年頭のあいさつ
- P 5 ・ご功績をたたえて
 - ・つばめの杜ひだまりホール開所記念事業報告
- P 6～7 山元町～復興へのあゆみ～ 2017年
- P 8～9 町内の主な復旧・復興事業の進捗状況
- P10～14 Yamamoto Information
 - ・平成30年4月から国民健康保険制度が変わります
- P15 やまもと産業広場
 - ・いちご狩りのシーズン到来!
- P16 こどもセンターからのお知らせ
- P17 生涯学習コーナー
- P18～20 元気やまもと21コーナー
- P21 まちの話題
- P22 上下水道事業所からのお知らせ
- P23～27 暮らしの情報
- P28～29 情報局やまもと

ひかり輝く希望の未来へ
(磯浜漁港より)



キラリと輝く、創造的な復興に向けて

山元町長
齋藤 俊夫

謹んで新春のお祝いを申し上げます。
皆様におかれましては、ご家族お揃いで、穏やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、本町の日も早い復興に向け、全国各地から多くの心温まるご支援、ご協力を賜っておりますことに対しまして、衷心より厚く御礼を申し上げます。

昨年の取り組みを振り返りますと、震災復興計画の「発展期」にふさわしく、確かな枝振りへと成長した復興の木々に、随所に花々が咲きほころぶように、復興まちづくりは、「にぎわいづくり」や「心の復興」へと、本格的に新たなステージへと移行してまいりました。

山下・坂元両地区に相次いで開所した、復興と希望の拠点となる「防災拠点・地域交流センター」は、町内外の多くの方にさまざまなイベントに活用いただいております。さらに、町では、震災復興と並行して昨秋の台風被害の災害復旧に、鋭意取り組んでおりますが、先の大震災を教訓とした災害に強いまちづくりを目指す中で、当施設は有事の際の防災活動の拠点機能はもとより、日ごろの防災学習活動の場の一つとして活用し、町民一人一人の防災意識を高めてまいりたいと存じます。

他方、産業振興に目を向けますと、複数の優良企業が新たに工場を立地し操業を開始するなど、震災以降、町内事業者にも刺激となる喜ばしい動きが続いております。東部地区においても、順次、農地を引き渡し、広く作付けが行われています。町では、いちごやりんご、ホッキ貝をはじめとした農水産物のさらなる販路拡大に向け、6次産業化

を積極的に推進しながら、自主財源確保に向けたたふるさと寄附金制度によるPRとも併せ、全国に誇れる「山元ブランド」を確立し、皆様の熱意ある取り組みを後押ししてまいりたいと思っております。

さらに、住まいの復興は、昨年度末までに全ての復興公営住宅が完成し、応急仮設住宅の解体・撤去を進めております。これまで、単なる復旧にとどまらない「創造的な復興」を果たすべく、町民の皆様と心をひとつに、復興まちづくりに取り組んでまいりました。運転再開から1年を迎えた常磐線、そして2つの新駅・医療福祉施設を核とした市街地形成と、新たに構えた山元南スマートインターなど、県内高水準の定住支援とも相まって、新婚・子育て世代の本町への新規転入も増えております。

今後も昨秋に着工した役場新庁舎に続き、農作物直売施設の検討・整備などに取り組みむほか、ハード整備を有機的に活用し、子育て環境整備をはじめライフステージに沿った切れ目のない施策を実施してまいります。

町では、一日も早い「復興・創生の完遂」に向けて、小さくともキラリと光り、すべての方々が「山元町に住んで良かった」と思う、笑顔輝く魅力あふれるまちづくりに、引き続き、誠心誠意取り組む所存です。

結びになりますが、皆様には、より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年もご健勝で、幸多き一年となりますようお祈り申し上げます、年頭の挨拶といたします。

今年も戌年

十二支の「戌」には「犬」を当てていますが、日本の他にも中国や韓国、タイやチベットなどの十二支にも動物が当てられています。

国によっては、「うさぎ」が「猫」になっていたり、「虎」が「豹」になっていたりするところもあります。が、犬はこの国でも身近な動物のためか、必ず干支の中に入っています。

日本の犬として、日本犬保存会が定めた「日本犬標準」では、北海道犬、秋田犬、甲斐犬、紀州犬、四国犬、柴犬の6犬種が登録されており、いずれも天然記念物の指定を受けています。

柴犬は欧米でも知名度が高く、飼い主以外には距離をおくため、サムライのようだとわいられているそうです。柴犬にとって飼い主はオンリーワンのようです。



初春

本年もよろしく、
お願いいたします

山元町議会

- | | |
|-----|---------|
| 副議長 | 青田 和夫 |
| | 岩 佐 哲也 |
| | 渡 邊 千恵美 |
| | 竹 内 和彦 |
| | 岩 佐 孝子 |
| | 伊 藤 貞悦 |
| | 岩 佐 秀一 |
| | 菊 地 康彦 |
| | 大 和 晴美 |
| | 遠 藤 龍之 |
| | 高 橋 建夫 |
| | 橋 元 伸一 |
- (議席順)



復興からの飛躍に向けて

山元町議会議長
阿部 均

新年おめでとうございます。町民の皆様におかれましては、健やかに新年を迎えられましたこと心からお慶び申し上げます。

また、旧年中は、町議会の活動に深いご理解とご協力を賜り、心から厚く感謝申し上げます。

町の震災復興計画における各種事業も8割程度まで進んできていると認識しておりますが、昨年を振り返りますと、先の山元インターチェンジ開通に続き4月に「常磐自動車道山元南スマートインターチェンジ」が開通し、地域経済の活性化や人口流出の歯止め役となる企業誘致や救急医療の一助として期待されます。ほかにも坂元、山下両地区に防災拠点となる地域交流センターの開所やなにより町民全員が仮設住宅から退去できた事など喜ばしい出来事もありましたが、記憶に新しいところで昨年10月に甚大な被害をもたらした台風21号は、いつでも起こり得る災害に対し普段からの防災意識について改めて身を引き締めさせられる出来事もありました。

さらに、昨年4月に我が町も、震災からの急激な人口減少などのさまざまな要因が相まって国から過疎地域の指定がされました。このことは大変残念なことではありますが、ものは考えようであります。人が大きく上に跳躍しようとするとき体勢を屈める必要があるのと同様に、町がこれから大きく飛躍するために必要な一旦屈み込んだ状態であると思えます。残すところの復興を成し遂げ、明るい将来に向かって大きく飛躍するための状態であると考え、これが

ら取り組まれる特色ある政策によって、より良い行政サービスの向上が図れるものと期待します。

さて、今年も復興事業が計画的に進められる中、震災復興計画は集大成となる年を迎え、大詰めの時期となりました。冒頭で進捗の程度に触れましたとおり、まだ復興を成し遂げた訳ではありませんが、坂元駅周辺には、町の地域発展、交流人口の要となる産直施設の計画が進められるほか、これまでのさまざまな事業に加え行政サービス発信の中心となる新庁舎完成も年内中の目標と伺っておりますので、今後益々町が発展するものと受け止めております。

このような中、山元町議会も先の改選から丸2年が過ぎ、昨年は各常任委員会などのメンバー再構成を行い、議会の公開性・公正性・透明性を確保し「町民に身近な議会」「町民に開かれた議会」を目指して、議会・議員としての使命と責任を強く自覚しながら、議会活性化に向けてさらに推進を図ってまいります。町民の代表として引き続き、議会基本条例に則し、町民の皆様のご意見ご要望などを伺い、その思いを執行機関に届けつつ、後世に誇れる安心して暮らせるまちづくり実現に一丸となって努力を続けてまいります所存です。

今年も町議会に対して、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸、そして住んでよかったですと実感できる一年となりますよう心よりお祈り申し上げます、新年の挨拶といたします。



教育の創生に向けて

山元町教育委員会教育長 菊池卓郎

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
昨年も町民の皆様のご理解とご協力の下に、また、引き続き全国の皆様から多くのご支援やお励ましをいただきながら、教育行政を進めてまいりました。皆様方の心温まるお力添えに心から感謝を申し上げます。

さて、昨年は、全国的に学校におけるいじめが問題となりました。宮城県ではそれに加え、学力向上や不登校が大きな課題となっております。町内の各小・中学校では、これらの問題や課題に特に留意しつつ、児童生徒のよりよい成長につながる教育活動を推進しているところです。

平成32年度から小学校で、33年度から中学校で新学習指導要領が全面実施となりますが、各校では来年度から始まる移行措置の準備に取り組み始めました。「社会に開かれた教育課程」という理念のとおり、今後、これまで以上に地域との連携を深めながら教育活動を展開し、児童生徒の資質・能力を育成することが求められます。町民の皆様には、一層のご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

教育委員会では、児童生徒数の減少が顕著なことから、昨年11月に学校再編検討委員会を設置し、今後の小・中学校の在り方に関する検討を始めました。町全体に関わる問題ですので、拙速を避け、慎重に検討してまいりたいと考えております。町民の皆様には、アンケート調査や説明会などへの参加など、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

ご功績をたたえて

岡総務課 人事・広報班 ☎37-1111

国・県・各種団体などからの表彰

【地域教育関係】

※12月7日表彰

「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰

放課後子ども教室 「はまっこキッズ」



【交通安全・防犯関係】

※11月28日表彰

第48回宮城県交通安全県民大会

交通指導員功労

山元町交通指導員 鈴木 隆(山寺区)



【老人福祉関係】

※11月15日表彰

第38回宮城県老人クラブ大会

老人福祉事業功労

齋藤 信(町区)



※受賞者は順不同・敬称略



昨年、町の新たな施設として、山下・坂元両地区に防災拠点・地域交流センターが完成し、開所以来、町民の皆様はもとより、町外の方々にも広く利用していただいております。有事の際の防災拠点としての有用性に加え、両地区の中学生がそれぞれに思いや願いを込めて付けた「つばめの杜ひだまりホール」「ふるさとおもだか館」という愛称のとおり、使いやすく居心地のよい交流施設となるよう、適切な管理運営に努めてまいります。

つばめの杜ひだまりホール開所記念事業報告

大盛況！開所記念コンサート&鉄道イベント

12月10日、つばめの杜ひだまりホールの開所とJR常磐線運転再開1周年を記念して、ピアノ・榊原光裕さんによるコンサートと鉄道さんまのイベントを開催しました。

当日は晴天に恵まれ、町内外から約700人の方々が来場されました。10時のイベント開始時には、すでに販売ブースに多くの方が行列をつくり、駅弁や地方鉄道のグッズなどを買い求めていました。



▲鉄道模型の操縦体験。大画面での運転は迫力満点

3階では、約10m×4mの巨大な鉄道模型が展示され、線路を走るたくさんの

このほかにも、駅長の制服を着て記念撮影ができるコーナーや電車のペーパークラフト、ぬり絵コーナー、白石工業高校写真部の作品展示、さらには約20mの高さまで上がる高所作業車搭乗体験もあり、多くの家族連れで賑わいました。



▲ピアニストの榊原光裕さん(左)と電車デザイナーの小松大希さん(右)

会場にはたくさんの方々の笑顔と活気があふれ、つばめの杜ひだまりホールを町の新たな交流拠点施設として町内外に広くPRすることができたイベントとなりました。

☎37-5592

歳時記 「初日の出」
初日の出を拝む風習は、四方拝という天皇の元日の儀式が由来で、初日の出とともに年神様が降臨されると信じられていたことから、特に明治以降に盛んになったといわれています。
初日の出と似ている言葉に「来光」がありますが、ご来光は高い山の頂上から見る日の出のことで、天気さえ良ければ一年中見ることができず、初日の出は元旦の一日だけです。
元旦の「旦」の字が日の出を表し、「元」の字がはじめを表していることを考えても、一年の最初の日に昇る朝日を拝みながら、一年の健康と幸運を祈願したり、一年の計を立てたりすることは、大切な日本の風習といえます。



山元町 復興へのあゆみ 2017年

2017年ほどのような年でしたか？このコーナーでは、昨年、町内であった主な出来事を振り返ります。
町では、2018年も「キラリやまもとーみんなの希望と笑顔が輝くまち」の早期実現に向け「チーム山元 心をひとつに」邁進してまいります。



1月8日 初めての屋内開催となった山元町消防出初式。消防団員230人、婦人消防クラブ員44人が集結。



2月22日 町とJAみやぎ亘理が高齢者地域見守りの取組みに関する協力協定を締結。



3月31日 震災直後から町民にさまざまな情報を送り続けたりんごラジオが6年間の放送に幕。

- 1月**
 - 6日 新春賀詞交歓会を開催。昨年を上回る241人が集う。
 - 8日 20歳の節目「成人式」を挙行。新成人109人が出席。
 - 13日 山元町交通指導隊出初式を挙行。
- 2月**
 - 25日 復興公営住宅鍵引渡式(桜塚地区22戸)が執り行われた。
 - 27日 復興事業の一環として笠野区に整備を進めていた園芸作物用ハウスが完成。
- 3月**
 - 1日 防災行政無線戸別受信機の申込者に対する受信機設置を開始。
 - 11日 東日本大震災慰霊碑の除幕式を挙行。東日本大震災六周年山元町追悼式を挙行。
 - 25日 復興公営住宅鍵引渡式(桜塚地区12戸)が執り行われた。
 - 26日 夢いちごの郷「親子ふれあいマラソン大会が、つばめの杜地区で開催。
- 4月**
 - 31日 復興公営住宅鍵引渡式(桜塚・道合地区21戸)が執り行われた。
- 5月**
 - 1日 全国の44自治体などから86人の派遣職員を迎え、新体制をスタート。デマンド型乗合タクシーが運行を開始。
 - 11日 山元東部地区農地整備事業の戸花工区で、事業区域内初となる水稲作付けを開始。
 - 11日 ㈱やまもとファームみらい野に貸与している笠野区の園芸作物用ハウスにおいて「復興創生トマト」が初出荷。
 - 24日 桜塚地区の介護福祉施設建設に向けた基本協定を町、社会福祉法人静和会、松村吉一医師の3者で締結。
 - 27日 吉野正芳復興大臣が本町を来訪し、つばめの杜新市街地と子どもセンターを視察。
- 6月**
 - 4日 第8回夢いちごの郷「ふれあい市」が開催される。
 - 9日 JR東日本、宮城県、福島県、山元町、



7月22日 すきですやまもと夏まつり2017が、すきですやまもと福幸花火大会からリニューアル開催。



7月29日 開所1周年を記念した第1回子どもセンターフェスティバルが開催。



9月16日 敬老会を開催。招待者644人のうち、97人が出席。

- 7月**
 - 8日 第1回元気やまもとみんなの健康まつりを開催。380人を超える来場者で賑わう。
 - 14日 ユニット式危険物庫を製造・販売する(有)アークテックの新本社工場が花釜区に完成し、操業を開始。
 - 17日 常磐自動車道山元・岩沼インターチェンジ間の4車線化に向けた着工式が行なわれる。
 - 31日 青森市から東京をつなぐ「未来への道1000km縦断リレー」の絆のタスキが町内で受け渡される。
- 8月**
 - 1日 防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」オープン。
 - 3日 東日本大震災で被災した化粧品を製造・販売する㈱コスメティック・アイーダ第2工場(花釜区)が大規模改修を受け、操業を再開。
 - 9日 医療用機器を製造する京浜ハイフロー販売㈱と県・町の3者で企業立地協定を締結。
 - 22日 齋藤健康農林水産大臣が来訪し、農業生産法人㈱GRAのいちご栽培を視察。
- 9月**
 - 7日 町と住宅金融支援機構が「フラット35」子育て支援型・地域活性化型にかかわる相互協力に関する協定を締結。
 - 10日 東日本大震災で被災した八重垣神社の新社殿などが完成し、竣工式が執り行われた。
- 10月**
 - 1日 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」オープン。
 - 3日 山元町小学校音楽祭が震災後7年ぶりに開催。
 - 5日 待ち望まれた役場庁舎新築復旧建設工事の安全祈願祭を挙行。
- 11月**
 - 1日 山元町功労者表彰式を挙行。長年にわたりさまざまな分野で町勢の発展に寄与された町民11人を表彰。
 - 19日 第7回ふれあい産業祭を開催。会場をつばめの杜中央公園に移した初めての産業祭で、3万人を超える来場者で賑わう。
 - 26日 総合防災訓練を実施。新たに避難所に加わった防災拠点・地域交流センター(山下・坂元)を活用した訓練を実施。
- 12月**
 - 10日 つばめの杜ひだまりホール開所とJR常磐線運転再開1周年を記念したイベントを開催。



3月12日 復興公営住宅鍵引渡式(桜塚地区16戸)が執り行われた。



4月1日 常磐自動車道・山元南スマートインターチェンジが着工からわずか1年半で開通。



5月4日 深山山麓少年の森で元気に泳ぐ、茨城県那珂市から寄贈された鯉のぼり。



10月8日 山下区商店街通りを歩行者天国にし、第3回山元はじまるしえが開催。5,500人を超える来場者で賑わう。



10月9日 元気やまもとシーサイドウォークを開催。磯浜漁港の復興状況も感じることができた。



11月7日 つばめの杜保育所の児童による、初めての防火パレードをつばめの杜地区で実施。

町内の主な復旧・復興事業の進捗状況

町では、「山元町に住んでみたい、住んで良かった」と、あらゆる世代が心から実感できる“キラリやまもと！みんなの希望と笑顔が輝くまち”の早期実現を目指して、「チーム山元 心をひとつに」その歩みを着実に進めています。

このコーナーでは、現在、町内で進められている主な復旧・復興事業の進捗状況についてご紹介します。

山元東部地区農地整備

沿岸部農地の大区画化を図り、農作業の効率性や土地利用の汎用性を高めることなどを目的に整備（宮城県施工）を進めています。事業面積は622㌥（うち農地面積420㌥）です。

昨年は、戸花工区の水田で初めて水稻の作付けが行われたほか、畑地でも6つの事業主体が営農を行っています。

今春には、現在の整備面積（水田約26㌥、畑約141㌥）に合わせ、事業区域内すべての農地で営農が再開できる見込みです。



☎ 東部地区基盤整備推進室 ☎ 29-8007

役場庁舎の復旧

東日本大震災で被災し解体した役場庁舎は、現在の役場敷地のやや北側に復旧することになり、平成29年9月に建設工事に着手、現在は基礎工事を行っています。

新庁舎は、将来の人口減少や少子高齢化を見据え、3階建てだった旧庁舎に比べ、1割程度コンパクトな鉄骨造2階建ての建物になります。これは、来庁された方の使いやすさや維持管理のコスト軽減を図るもので、平成31年春ごろの供用開始を予定しています。

延床面積：約3,900平方㌥



☎ 企画財政課 ☎ 37-1118

旧中浜小学校の遺構保存

旧中浜小学校の遺構保存などについては、震災伝承検討委員会において全5回にわたり検討を重ね、平成27年1月に「震災伝承及び震災遺構の保存・活用に関する提言書」がまとめられました。

町ではこの提言を踏まえ、遺構の保存・活用に関するワークショップなどを開催し、平成28年度に基本計画を策定しました。また、平成29年11月には遺構の保存に向けた設計を発注し、今後は、設計内容を精査しながら保存を進めることとなります。



☎ 生涯学習課 ☎ 37-5116

県道 相馬亘理線の整備

事業主体が宮城県となる「県道 相馬亘理線」の整備は、旧JR用地を活用し、4～5㌥の盛土により二線堤機能を持つ基幹ネットワーク道路を構築するものです。

平成28年4月から新浜地区の約860㌥区間の盛土に着手し、平成29年5月からは磯地区（福島県境）約1,200㌥区間の盛土工事に着手しています。また、今年は坂元川・戸花川間も着手が予定されており、全線の整備完了予定は、平成33年3月を見込んでいます。



☎ まちづくり整備課 ☎ 29-8004
☎ 震災復興企画課 ☎ 37-0497

避難路の整備

津波から命を守るため、避難路として有効な沿岸部から内陸に延びる10本の道路について、狭い部分の拡幅や交差点の改良を進めています。

位置図③の花釜地区と山下地区をつなぐ「町道 山下花釜線」は、平成26年7月から調査と設計を実施し、用地買収が完了した工区から工事に着手しています。整備完了は、平成31年3月を予定しています。

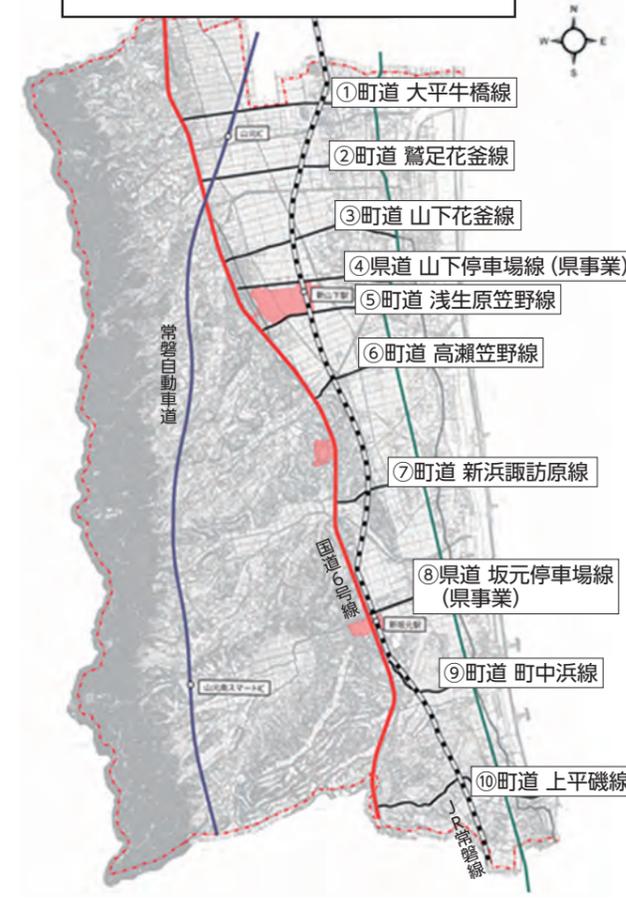
位置図④の旧JR山下駅と山下地区をつなぐ「県道 山下停車場線（県事業）」は、用地買収が完了した工区から工事に着手し、一部区間が完成しています。整備の完了は、平成33年3月を予定しています。

位置図⑤の笠野地区と浅生原地区をつなぐ「町道 浅生原笠野線」は、つばめの杜2号線から「いちご街道線」（平成27年4月に農免道路から町道に変更）間が平成27年6月に、残る区間も平成28年6月に完成しています。

位置図⑦の新浜地区から戸花山を經由し合戦原地区の南に至る「町道 新浜諏訪原線」は、平成26年10月から設計に着手し、平成28年10月から用地測量に入りました。整備完了は、平成32年3月を予定しています。

位置図⑩の磯浜漁港と上平地区を結ぶ「町道 上平磯線」は、平成27年10月に丘陵部の供用を開始しました。また、磯地区については、平成28年6月から工事に着手し、一部区間が完成しており、残る区間は用地買収が完了した工区から工事に着手することとしており、整備完了は、平成31年3月を予定しています。

避難路 位置図



☎ 震災復興整備課 ☎ 37-0598
☎ まちづくり整備課 ☎ 29-8004

被災者生活再建支援制度を新たに拡充・新設します

既存の町内被災住宅再建支援制度の拡充・新設について、第4回町議会定例会(概要12頁)で承認が得られましたことから、下記のとおり支援の拡充・新設を図ります。

《津波防災区域第1種、2種区域にお住まいの世帯》

◆津波防災区域内生活支援金【拡充および新設】

再建内容	拡充前	拡充後	申請方法
被災した住宅の修繕工事を行い、引き続き居住している世帯【拡充】	150万円	180万円	詳細は、1月ごろに対象世帯に案内文書を送付しますので、内容のご確認をお願いします。
第1種、2種区域内の住宅に移転し、平成29年3月31日までに再建した世帯【新設】	—	180万円	

《丘通り世帯^(※)で半壊の判定を受けた世帯》

◆住宅再建補助金【新設】

再建内容	新設	申請方法
被災した住宅の修繕工事を行い、引き続き居住している世帯	20万円	工事内容が確認できる書類(契約書、領収書など)の提出が必要です。詳細は、2月ごろに対象見込み世帯に案内文書を送付しますので、内容のご確認をお願いします。

※津波防災区域外に居住していた世帯(津波浸水世帯および長期避難世帯以外)

☎ 震災復興企画課 復興支援班 ☎ 29-8003

平成30年4月から国民健康保険制度が変わります

平成30年4月から、制度改正により県と町がともに国民健康保険(以下、国保)の運営を担うこととなります。

県は国保の財政運営の責任主体となり、国保運営の中心的な役割など、制度の安定化を図ります。

町では、引き続き被保険者に身近な事業を実施し、各種申請や届け出などはこれまでどおり町が担当窓口となり、国保税も町に納めていただきます。また、被保険者の健康づくり事業も町が行います。

○国保の資格の取得・喪失は都道府県単位になります

これまでは、市町村単位で国保の資格を管理していましたが、これからは都道府県単位で国保の資格を管理することになります。

このため、同一の都道府県内であれば、引っ越しをしても国保の資格は変わりません。他の都道府県に住所が変わった場合は、国保の資格の取得・喪失が生じます。

○被保険者証などの様式が変更になります

被保険者証などの様式が変更になりますが、現在お持ちの被保険者証は、平成30年4月以降も同じように病院などでお使いいただけます。

更新時期の7月に新しい様式の保険証を郵送しますので、特別な手続きは必要ありません。

新しい制度における県と町の主な役割

県の役割	町の役割
<ul style="list-style-type: none"> ・国保の中心的な役割 ・市町村ごとの国保事業費納付金^(※)を決定 ・各市町村の標準保険料(税)率の提示 ・保険給付に必要な費用を全額市町村に支払う ・国保の統一的な運営方針の作成など <small>※県が市町村ごとの医療費、所得水準などに応じて決定する国保事業に必要な費用(納付金)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・被保険者の資格管理(窓口・保険証発行など) ・県から示された国保事業費納付金の納付 ・県が決めた標準保険料(税)率を参考に保険税率を決定 ・保険税の賦課、徴収 ・保険給付の決定・支払い ・保健事業(健康づくりのための事業)など

☎ 保健福祉課 保険給付班 ☎ 37-1113

「山元町高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画(案)」に対する意見をお寄せください

町では、高齢者の方が住み慣れた地域で、自分らしく安心して暮らしていけるまちをつくるため「山元町高齢者保健福祉計画・第7期介護保険事業計画(案)(平成30年度～32年度)」を策定しました。

この計画(案)に対し、広く町民の皆さんの考えをお伺いするため、下記のとおり意見募集を行います。

募集期間	1月5日(金)～2月5日(月)
閲覧場所	役場保健福祉課または坂元支所(意見用紙も備え付けています。また、町ホームページでもご覧いただけます)
意見提出	下記問い合わせ先まで持参、郵便(2月5日の消印まで有効)、FAX、Eメール(町ホームページに掲載の所定の様式)のいずれかの方法で提出してください。
郵送先	〒989-2292 山元町浅生原字作田山32 保健福祉課 保険給付班宛
その他	提出された意見などに個別の回答は行いません。検討を終えたときは、意見などの内容と意見に対する町の考えをホームページで公表します。

☎ 保健福祉課 保険給付班 ☎ 37-1113 FAX37-4144

山元町消防出初式

お正月恒例の消防出初式を挙行します。ぜひご覧ください。

日時 1月7日(日) 10:00～

会場 山下中学校 体育館



※当日8:00にサイレンを吹鳴しますので、火災と間違わないようご注意ください。

☎ 総務課 危機管理班 ☎ 37-1111

こちら山元町駐在所

駐在さん通信

110番通報の適切な利用の促進

110番は、事件や事故の被害にあつたり目撃したときなどに、直ちに警察官を現場に急行させ、被害者や負傷者の救出・救護、犯罪の検挙や事件・事故の処理などを行うための「緊急通報用電話」です。

しかし、110番通報の約3分の1は、緊急を要しない相談や照会などです。真に急を要する110番通報が、つながらなくなると、対応が遅れるおそれもありますので、110番の正しい利用をお願いします。

110番通報のポイント

- ① いつ(時間)
- ② どこで(目標となる建物や住所など)
- ③ だれが(本人、家族、友人など)
- ④ 何があったか(どろぼうや交通事故など)
- ⑤ どうなっているか(現在の状態)

担当者が質問します。落ち着いてお答えください。

110番通報の促進

110番は、事件や事故の被害にあつたり目撃したときなどに、直ちに警察官を現場に急行させ、被害者や負傷者の救出・救護、犯罪の検挙や事件・事故の処理などを行うための「緊急通報用電話」です。

しかし、110番通報の約3分の1は、緊急を要しない相談や照会などです。真に急を要する110番通報が、つながらなくなると、対応が遅れるおそれもありますので、110番の正しい利用をお願いします。

110番通報のポイント

- ① いつ(時間)
- ② どこで(目標となる建物や住所など)
- ③ だれが(本人、家族、友人など)
- ④ 何があったか(どろぼうや交通事故など)
- ⑤ どうなっているか(現在の状態)

担当者が質問します。落ち着いてお答えください。

小平区の正・副区長を新たに委嘱

小平区の三戸部圭一区長の退任に伴い、新たに推薦された次の方々に12月1日、齋藤町長から正・副区長の委嘱状が交付されました。



清橋 宏子区長



小泉 仁副区長

任期は平成31年3月31日までとなります。

総務課 総務班 37-11111



地域コミュニティ活性化活動用品を整備

横山区(横山区会)では、このたび、一般財団法人自治総合センターが実施する「平成29年度コミュニティ助成事業」(宝くじの助成金)を活用し、地域コミュニティ活動の中心となっている「横山老人憩の家」にテレビ、レンジ、テーブル、イス、絵本、給湯用品などの備品整備を行いました。

横山区の加藤区長は、「区内住民の高齢化が進み、閉じこもり老人が散見される中、地域としても何か対策を考えていたところ、助成事業で備品を整備することができ、大変感謝しています。備品はコミュニティ活性化のため行っているカフェ事業や昼食交流会などに有効活用させていただいており、高齢者からは事業に参加することが楽しくなると大変喜ばれています。」

今後は、更にコミュニティ活性化事業の充実を図り、区民全員が楽しく安全に暮らせるような環境を整えていきたいと話していました。

企画財政課 企画班 37-11118



▲コミュニティ活動に有効活用します

コミュニティ助成事業とは

宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源に、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備などに対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることに、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与するための事業です。

約17億5千万円を増額する平成29年度一般会計補正予算などが可決

第4回山元町議会定例会

平成29年第4回山元町議会定例会が、12月7日から12月15日まで9日間の会期で開催されました。

今回の定例会では、約17億5千万円を増額し、総額18億9千万円余とする平成29年度一般会計補正予算案を含む各会計の補正予算案のほか「山元町過疎地域自立促進特別措置に係る固定資産税の課税免除に関する条例」をはじめとする条例議案5件、中山熊野堂応急仮設住宅解体工事請負契約の締結など契約に関する議案9件などが原案どおり可決・承認されました。

また、平成30年1月28日をもって任期満了となる農業委員会委員8人を任命する議案について同意をいただいたほか、変更契約締結などに係る専決処分3件の報告、補正予算としての専決処分2件が承認されました。

今回可決された平成29年度一般会計補正予算のうち、主なものとしては、

- 第1種および第2種津波防災区域内現地再建者に対する生活支援金の補助拡充策(150万円に30万円を上乗せ)に係る経費
- 第1種および第2種津波防災区域内移転者に対する生活支援金の補助制度の新設(1世帯あたり20万円)
- ※右記に係る詳細については、11ページをご覧ください。
- 10月下旬に発生した台風21号により損壊した町道、河川の災害復旧工事に係る経費
- 磯浜漁港の周辺環境整備や漁具倉庫整備・湾内の静穏度対策に係る設計に係る経費
- ※第4回町議会定例会の審議内容の詳細については、議会だよりやまもと(2月1日発行号)をご覧ください。

使用済小型家電の無料回収を行います

小型家電の中には、鉄・アルミ・金・銀・銅・レアメタルといった希少な金属が含まれており、この大切な資源のリサイクルを目的に小型家電の無料回収を行います。

ごみの減量、資源の有効活用のため、皆様のご協力をお願いします。

日時 1月20日(土) 9時30分~11時30分

場所 中央公民館 北側駐車場

対象 パソコン類、携帯電話、ビデオカメラなど59品目

※一部回収出来ないものもありますので、詳しくは別途各戸配布するチラシをご覧ください。

町民生活課 生活班 37-11112



人が人を呼び、人を育てるにぎわいまちづくりプロジェクト

多様なかたちで山元町に関わり続ける方(関係人口)をさらに増やす事業が動き始め、多くの方が本町を訪れています。

「関係人口」の勉強会を開催しました

11月12日、防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜」だまりホールで「関係人口」について勉強会を開催しました。

当日は、全国各地の地域プロジェクトに関わり、多数の講演も行っている月刊ソトコトの指出(のりこ)正編集長や本町の宿泊施設ミガキハウス(鷺足区)を運営する豊島常吉さんらをゲストとしてお招きしました。

当日は、町民のほか、仙台市や南相馬市、新潟県などから、移住事業に取り組む自治体職員など、30人が参加しました。

豊島さんには、出身地よりも本町に多く通っていることや本町の魅力について熱く語っていただきました。指出さんからは「関係



▲ソトコトの指出編集長

本町での取材ツアーを実施しました

11月と12月、主に首都圏の方を対象に、本町の取材ツアーを実施しました。

取材先は、いちご生産法人の燦燦園(牛橋区)、守久建設(八手庭区)、洋菓子店のプチット・ジョア(山寺区)など町内のさまざまなお店や個人の方に協力をお願いしました。

参加者には、取材を通して本町の魅力を実感してい



▲早朝のりんご園で山元町を満喫

初めての移住者が決まりました

実施中の本事業を通じ、



▲取材ツアーでは旧中浜小学校も見学しました

町民生活課 生活班 37-11112

やまもと産業広場

産業振興課
☎37-1119

いちご狩りのシーズン到来!

町内のいちご狩り情報をお知らせします。ご家族やご友人と本町のおいしい「いちご」を味わいに、ご来園ください。

山元町農産物直売所「夢いちごの郷」 ☎37-1115

- 所在地 浅生原字下宮前94-1
- 駐車場 約30台(大型バス駐車可、団体要予約)
- 品 種 とちおとめ
- 入園料



期 間	小学4年生以上	4歳~小学3年生	開園日・開園時間
2月1日(木)~5月6日(日)	1,500円	700円	毎日営業 10:00~15:30 (15:00 最終受け付け)
5月7日(月)~6月上旬	1,300円	600円	

イチゴワールド ☎080-8776-8307(予約優先)

- 所在地 山寺字桜堤47
- 駐車場 約60台(大型バス駐車可、団体要予約)
- 品 種 とちおとめ、もういっこ
- 入園料



期 間	10歳以上	4歳~9歳	開園日・開園時間
1月2日(火)~2月28日(水)	2,000円	1,000円	平日(木・金曜日を除く)・土・日・祝 日営業 10:00~16:00 (15:30 最終受け付け)
3月3日(土)~5月6日(日)	1,800円	900円	
5月7日(月)~5月30日(水)	1,300円	600円	

山元いちご農園(株) ☎37-4356

- 所在地 山寺字稲実60
- 駐車場 約100台(大型バス駐車可、団体要予約)
- 品 種 とちおとめ、紅ほっぺ、もういっこ
- 入園料



期 間	7歳以上	3歳~6歳	開園日・開園時間
12月10日(日)~1月31日(水)	2,000円	1,000円	12月~2月 毎日営業 10:00~15:30 (15:00 最終受け付け) ※1月1日休み
2月1日(木)~3月31日(土)	1,800円	900円	3月~6月 毎日営業 10:00~16:30 (16:00 最終受け付け)
4月1日(日)~5月7日(月)	1,500円	700円	
5月8日(火)~6月中旬	1,300円	600円	

☎ 産業振興課 地域振興班

平成30年4月採用 臨時職員募集のお知らせ

職 種	募集人数	任用期間	応募資格等 (18歳以上が必須)	主な勤務地	賃 金	勤務時間
保育士	17人	30.4.1~ 30.9.30 (更新有)	保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、養護教諭、保健師、看護師、准看護師の資格を有する方(※2)	つばめの杜 保育所	日額 8,000円 時給 1,040円 (※1)	月~土のうち5日間 7時間45分(早番・ 遅番有)
保育補助	3人		実務経験のある方		日額 6,600円 時給 860円	月~土のうち5日間 7時間45分(早番・ 遅番有)
調理員	1人		調理師免許を有する方		日額 7,300円 時給 950円	月~土のうち5日間 7時間45分(早番・ 遅番有)
	2人		実務経験のある方		時給 830円	月~金の5日間 5時間
放課後児童 支援員	11人	児童の育成指導に熱心 に取り組める方	町内の放課後 児童クラブ	有資格者(※1・4) 時給 970円 日額 7,500円 上記資格がない方 時給 860円 日額 6,600円	月~土のうち週5 日5時間 (土曜日、夏休み期 間等は勤務シフト で7時間45分また は5時間、早番・遅 番有)	
児童厚生員 (※5)	2人 3人			下記(※3)のとおり	こども センター ほか	日額7,500円(※1) 時給 970円(※1)

※1 正規職員の通勤手当に相当する額と同額を賃金に上乗せして支給

※2 幼稚園教諭、小学校教諭、養護教諭、保健師、看護師、准看護師の資格を有する方は1人のみ採用

※3 (1)保育士、社会福祉士の資格を有する方、(2)幼稚園、小学校、中学校、高等学校または中等教育学校の教諭となる資格を有する方、(3)高校卒業程度で2年以上児童福祉事業に従事した方、(4)大学および大学院で社会福祉学、心理学、教育学、社会学、芸術学もしくは体育学を専修する学科またはこれらに相当する課程を修めて卒業した方など

※4 上記※3のほか、放課後児童支援員認定資格研修を修了した方

※5 児童館活動の企画・運営、児童の指導・育成など

<勤務条件など>

(1)任用期間 上記のとおりです。

(2)各種保険 勤務条件などにより、社会保険、雇用保険、労災保険などに加入となります。

<申込方法・受付期間など>

(1)申込方法 市販の履歴書に顔写真を貼付し、下記担当課に提出してください。

※郵送の場合は受験票送付用として、切手を貼付し住所・氏名を記入した封筒を同封してください。

(2)受付期間 1月4日(木)~19日(金) 郵送の場合は1月19日(金)到着分まで有効

※受付期間は8:30~17:15(土・日・祝日は除く)

(3)郵 送 先 〒989-2292 山元町浅生原字作田山32 保健福祉課子育て支援班宛

(4)選考方法 書類審査および面接により選考します。(詳細は申し込み時)

☎ 保健福祉課 子育て支援班 ☎37-1113

いごもセンターからのお知らせ

☎36-7251
FAX 36-8634

かるた大会

皆さんからご応募いただいた「ファミリールイ」を読み句とした、かるたを作り、未就学児から大人の方まで一緒に参加できるかるた大会を行います。



▲町の小・中学生が描いた絵札

なお、読み札を読んでいただける大人の方の参加も大歓迎です。

日時 1月20日(出) 10時30分～11時30分
参加費 無料
対象者 どなたでも
申し込み 不要

親子カラダづくり教室

体の使い方と動かし方の

コツを、親子で一緒に遊べながら体感しませんか。

日時 1月13日(出) 15時～16時10分
講師 一般社団法人ボディジャンプ 西間木 由美 氏
対象者 小学生とその保護者

※見守り託児あります。小学生のみが参加の場合、保護者の方は送迎をお願いいたします。

持ち物 運動靴、タオル
参加費 無料
申し込み 1月9日(火)までに生涯学習課またはいごもセンターにお申し込みください。

☎37-5116
☎生涯学習課

クスクスの人形劇

秋田県大仙市の語り部堀井徳五郎さんの昔話「こぶとり」と「ちようふくざんのやまんば」の人形劇です。方言のやさしい語り口と細やかな人形演技をお楽しみください。

日時 1月27日(出) 10時30分～11時20分
参加費 無料
対象者 どなたでも
申し込み 不要



▲「人形劇団クスクス」のおふたり



▲「ちようふくざんのやまんば」

アロマオイル入りハンドクリーム作り

アロマの香りに癒されるハンドクリームを作ってみませんか。クリームはお子さんにも使用できます。

日時 1月26日(金)

対象者 どなたでも
※見守り託児あります。
定員 15組(先着順)
参加費 300円(材料費)
申し込み 1月25日(木)までにいごもセンターまたはNPO法人子育てひろば 夢ふうせんにお申し込みください。

☎080-4076-3570
(栗和田)

出張子育てひろば&出張児童館

防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」で、「出張子育てひろば」「出張児童館」を開催しています。

○出張子育てひろば
NPO法人子育てひろば 夢ふうせんがスタッフとなり、乳幼児を子育て中の方がお子さんと一緒に過ごしたり、おしゃべりしたりしながら、保護者同士で情報

交換などができる場です。同年齢の子どもと遊ばせたい、屋内で子どもと過ごせる場所や子育てのことを誰かに聞いてほしい方、また、子育て中の方もぜひご利用ください。

○出張児童館
児童館スタッフ(児童厚生員)が子どもたちの安全安心な遊び場・居場所を提供します。

子どもたちが自由にきて、友達とおしゃべりしたり、遊んだり、勉強したりしながら楽しく過ごせる場所です。スタッフによる運動遊びやゲームなどの活動、地域の皆さんとの交流事業も予定しています。ぜひ遊びに来てください。

日時 毎週火曜日
・通常時 14時30分～16時30分
・学校の長期休業中 10時～12時
※11月から2月は16時まで
対象者 0歳～18歳までの児童とその保護者

生涯学習コーナー

いつでも どこでも だれでも

若菜俳句会主催 新春俳句大会参加者募集

日時 1月27日(出)10時～
会場 防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」1階 会議室1
兼題 「当季雑詠」
投句料 1人1000円(1人5句まで)
申し込み 1月12日(金)までに坂元公民館、中央公民館に備え付けの投句用紙に必要事項を記入の上、投句料を添えて各公民館にお申し込みください。

☎38-0137
☎若菜俳句会事務局
岩佐 輝 於

第2回ロビーミニコンサート

今年度2回目となるミニコンサートです。出演を希望される方を募集しています。



▲やっぱりライブは最高!

☎生涯学習課

なお、観覧は無料です。皆さんのお越しをお待ちしています。

日時 1月27日(出) 13時～15時
会場 勤労青少年ホーム ロビー
出演内容 1団体20分程度、ロビーで行えるもの(楽器演奏、ダンス、マジックなど)
申し込み 1月19日(金)までに、代表者の連絡先、出演人数、出演内容を左記までご連絡ください。

ボルダリング体験会

ボルダリングは、東京オリンピックの正式種目となったクライミング競技の1つです。

親子でボルダリングを楽しんでみませんか?
日時 1月24日(水)、30日(火)、2月5日(月)
18時～(1時間程度)
※複数日申し込み可
場所 防災拠点・坂元地域交流センター「ふるさとおもだか館」

対象者 親子10組程度
申し込み 1月19日(金)までに中央公民館にお申し込みください。

☎中央公民館

山元ボランテアサークル虹(YVC虹)会員大募集

YVC虹は、町内中学生、高校生のジュニア・リーダーで組織しているボラン



▲皆さんのやる気と明るさで子どもたちを笑顔にしましょう

☎生涯学習課

深山の紅葉を満喫

11月23日、深山山麓少年の森主催の「紅葉の深山に登ろう」が開催されました。出発直前まで雨模様でしたが、登山を始めるころには雨も上がり、子ども2人を含めた30人は、山元町植作物植生調査会の方々の案内を受けたり、野鳥の声などを聞いたりしながら頂上まで登りました。



▲全員そろって登頂

☎生涯学習課

各種がん検診のお知らせ

〇乳がん検診

近年、急増している乳がんは、症状のないうちに検診を受けることで、早期発見につながるができます。また、早期発見の場合には、適切な治療によって治癒の確率も高くなります。

町では、乳がん検診を下記の日程で行いますので、ぜひ受診しましょう。既にお申し込みいただいている方には、受診票をお送りします。

なお、お申し込みいただけない方で検診を希望する方は保健福祉課健康推進班にご連絡ください。

また、乳がん検診の「無料クーポン券」が届いている方は、忘れずご持参ください。

対象者 30歳以上の女性（40歳以上の方は奇数年齢の方が対象です）

検査内容および検査料金

〇30～39歳	超音波検査	2,700円
〇41～63歳	マンモグラフィ2方向	4,200円
〇65歳以上	マンモグラフィ1方向	2,100円

※年齢により、検査内容が異なります。（年齢は平成29年度誕生日年齢）

検診会場 保健センター

月 日	受付時間	対象地区	月 日	受付時間	対象地区
1月24日(水)	8:30～9:30	花釜	1月26日(金)	8:30～9:00	浅生原
	10:00～10:30	八手庭・牛橋		9:00～9:30	つばめの杜東
	12:45～13:30	合戦原(療養所・桜塚を含む)・中山		10:00～10:30	横山・真庭
1月25日(木)	8:30～9:00	山寺	1月27日(土)	8:30～9:00	山下
	9:00～9:30	つばめの杜西		9:00～9:30	上平・磯・中浜 新浜・笠野
	10:00～10:30	大平		10:00～10:30	町
	12:45～13:30	小平・鷺足		12:45～13:30	下郷

〇子宮頸がん追加検診

12月に実施した子宮頸がん検診を受けられなかった方を対象に、下記の日程で子宮頸がん追加検診を実施します。検診を希望する方は、専用の受診票をお渡ししますので、申込期間中に保健福祉課健康推進班にお越しください。なお、今年度の子宮頸がん検診受診票をお持ちの方は持参してください。

申込期間 1月5日(金)～1月31日(水) ※土・日・祝日を除く

検診期間 1月5日(金)～1月31日(水)

実施医療機関

- ・スズキ記念病院(岩沼市里の杜3-5-5)
- ・岩沼クリニック(岩沼市館下2-1-19)
- ・山本クリニック(岩沼市中央1-3-12)

検診料金

- ・頸部検診 3,100円
- ・体部検診 3,100円 ※体部検診は症状がある方が対象です。

〇骨粗しょう症検診

節目検診として対象年齢の方に通知を発送しています。

実施医療機関は、松村クリニック、平田外科、浅生原クリニックです。

託児サービス
を行います!

乳がん検診を受けている間、子育てサポーターがお子さまをお預かりします。

時間 8:30～12:00

担当 家庭教育支援チーム「夢ふうせん・子育てサポーター」
※申し込み不要、無料



合戦原
橋本 諭ちゃん
(明さん)



鷺足
渡邊 桜羽ちゃん
(謙一さん)



つばめの杜東
嶋田 雅也ちゃん
(愛さん)



つばめの杜東
土生 結仁ちゃん
(哲也さん)

3歳児健診で虫歯のない子
(11月1日実施分)

山元町共同募金委員会よりメダルを贈呈しました。

ウォーキングイベント ランキング

(平成29年12月14日現在)

順位	名前	歩数
1位	みっちゃん	2,304,953歩
2位	としちゃん	2,210,725歩
3位	三春進一さん	2,171,336歩
4位	M.Sさん	2,014,436歩
5位	ヒロくん	1,968,438歩
6位	こうちゃん	1,323,632歩
7位	トムトム	1,300,918歩
8位	K.Aさん	1,242,701歩
9位	山上利昭さん	1,133,904歩
10位	ふみちゃん	1,073,140歩

受講生大募集/ ウォーキングサポーター 養成講座

毎日楽しく、明るく過ごすために、健康維持が大切です。

この講座で、健康づくりの基礎知識を学び、ご自身の健康を維持しながら、家族・友人・地域に健康づくりを広める活動を始めませんか？

日時 2月6日(火)、14日(水)、20日(火)、26日(月)、3月6日(火)
10:00～12:00(全5回)

場所 町保健センターまたは防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」

対象 ①ウォーキングや地域活動に興味があり、講座終了後にウォーキングサポーターとしてボランティア活動できる方
②体力に自信のある65歳未満の方

定員 20人程度 **受講料** 無料

申し込み 1月19日(金)までに保健福祉課健康推進班に電話でお申し込みください

みんなで作る
元気やまもと21



このコーナーではみなさんの健康や福祉に関する情報を紹介します



町内で行われたイベントや学校行事、町の出来事などを紹介します。

第16回危機管理研修会

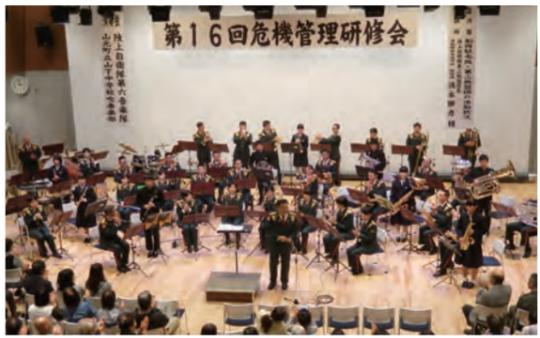
自衛隊音楽隊が来町しました

10月15日、つばめの杜ひだまりホールで、公益社団法人宮城県隊友会山元支部、山元町自衛隊協力会および山元町自衛隊家族会の共催で、防衛・防災意識を高めることを目的とした第16回危機管理研修会が開催されました。

開会后、徳永第2施設団長兼船岡駐屯地司令から、災害派遣などで活躍している第2施設団と船岡駐屯地の活動状況について講話があり、参加した約400人の方々は真剣に耳を傾けていました。

その後、山形県東根市の陸上自衛隊神町駐屯地の第6音楽隊による演奏会が行われ、後半には山下中学校吹奏楽部も演奏に加わり、立ち見が出る程の盛況でした。

また、駐車場では、本町の海岸で訓練(期間や時間は限定)を行っている94式水際地雷敷設車(水陸両用車)の展示が行われ、防災意識を高めながらも楽しめる研修会になりました。



▲合同演奏後に拍手を受ける第6音楽隊と山下中学校吹奏楽部の皆さん

ゴミを再利用できる施設が完成

花釜リサイクルセンター竣工式

11月6日、(有)安田工務店が運営するリサイクルセンターが花釜区内に完成し、竣工式が執り行われました。

このリサイクルセンターは、がれき類、ガラスくず、コンクリートくずおよび陶磁器くずなどの建設副産物を再利用するための施設です。

齋藤町長は祝辞の中で「花釜リサイクルセンターは環境に配慮した循環型社会への取り組みを行っており、環境行政や雇用創出などを通じ、地域社会に貢献いただいています。事業の成功と発展をご祈念申し上げます」と述べ、竣工を祝いました。

これまで、町外の処分施設に排出していた大事

な資源を町内で循環させることができ、資源の有効活用と循環型社会の形成に大きく寄与することが期待されています。



▲資源の有効活用のため作業を進める重機

必勝祈願「縁起物プロジェクト」

巨理神社で祈願祭

12月11日、受験シーズンを前に、巨理神社で「縁起物プロジェクト」の祈願祭が行われました。

この祈願祭は、巨理山元商工会が地域の子どもの受験や部活動などを応援する催しとして企画したものです。

今回は昨年より1社多い27社が参加し、商品も2品増えた28商品が縁起物として登録されました。

社殿には、ストレートで合格することを祈念した紅白のぶどうとストレート果汁100%ジュースの詰合せや、ホッキを食べて一念発起など、各社の創意工夫が光る商品が並べられていました。

縁起物商品を手にした子どもに福が舞い込むようにと、三品広明宮司が祈禱していました。

なお、縁起物商品の取り扱い店舗は、ダルマのポスターとのぼりが目印で、絵馬のシールが商品に貼られています。



▲たくさんの縁起物商品が並べられました

みんなで考えよう「わたしたちの地域包括ケア！」～

「平成29年度 地域ふれあい支え合い活動報告会」のお知らせ

本町の高齢化率(総人口に占める65歳以上人口の割合)は37.8%(平成29年3月末現在)で、県内で3番目に高い状況です。高齢化や人口減少が進む中で、誰もが、可能な限り、住み慣れた地域で元気に過ごすためには、気の合う仲間や地域の集いの場が欠かせません。

仲間づくりや集いの場は、高齢者はもちろん、若い世代の方々にも知っていただき、地域の輪を広げることが「地域ふれあい支え合い活動」の第一歩となります。

本町には、仲間づくりや集いの場となるさまざまな地域活動があり、報告会ではその活動の一部をご紹介します。いくつになってもいきいき生活できるヒントがたくさんありますので、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

日時 1月29日(月) 13:30～15:30 (受付時間 13:15～13:30)
場所 防災拠点・山下地域交流センター「つばめの杜ひだまりホール」1階 文化研修ホール
内容 ●オープニング 地域で元気に楽しく活動している男性による「やまもと体操」

●講演「いきいき生活するためのヒント」

講師 ご近所福祉クリエイション

ご近所福祉クリエイター 酒井 保 氏

●活動報告

・高瀬アップルサロン ・いつまでも元気で長生き! ・地域の取り組み

●エンディング 多世代による合同演舞「ダイナミック琉球」

参加料 無料

申し込み 1月19日(金)までに下記問い合わせ先まで電話でお申し込みください。

※「つばめの杜ひだまりホール」に駐車できない場合は、山下駅前駐車場をご利用ください。駐車カードを事務室に提出すると、無料でご利用いただけます。

活動報告で紹介する内容

●高瀬アップルサロン(高瀬区).....

昨年、男性が中心となった新しいサロンが開かれました。参加者は、マーじゃんやカラオケ、囲碁や将棋などを楽しんでいます。男性の集う場が少ない中、こうした男性が多く集まるサロンの取り組みを紹介します。



▲「マーじゃんや将棋・囲碁を楽しんでいます」

●いつまでも元気で長生き!(浅生原区).....

「地区の集会所までは少し遠くて・・・」という声を耳にしますが、近所の参加者が自宅を提供し、持ち回りでお茶会などを楽しんでいます。

少人数の身近な取り組みを紹介します。



▲「時々開催する「男の居酒屋」」

●地域の取り組み(山寺区).....

昨年、町が山寺区を「地域支え合いモデル地区」に選定し、地域の高齢者把握や若い世代も交えた「地域支え合い・助け合い活動に関する勉強会」を開催しました。そこで見てきた山寺区の取り組みを紹介します。



▲「地域支援ネットワークによる敬老会」

☎ 地域包括支援センター ☎ 37-3901

内容 談話やレクリエーション、認知症に関するミニ講話、個別相談
参加料 無料
申し込み 不要
問 地域包括支援センター
 ☎ 37-3901

よりどころサロン
 よりどころサロンとは、認知症の方とその家族、地域の誰もが気軽に集い、交流できる場です。認知症について理解を深めることや情報交換の場として、語り合いませんか。創作活動なども実施しています。
日時 1月27日(出)
場所 やました幸街堂 (山寺字山下38)

おしらせ



平成29年度放射線・放射能に関するセミナー
 生活者の判断基準の一つである「安全性」について、洗剤や食における過去の事例を紹介しながら、私たちの生活と放射線などについてともに考えるセミナーです。会場では、機器を使って自然界に存在する放射線を観測いただくことができます。
日時・場所
 ・1月27日(出) 13時30分～(13時 受け付け)
 宮城県大河原合同庁舎 別館1階会議室
 ・1月28日(日) 13時30分～(13時 受け付け)
 宮城県庁 1階みやぎ広報室
内容(時間)
 ・講演(90分)、質疑応答(15分)、「目で見る放射線」測定実演(15分)
講演内容
 ・テーマ 福島事故を教訓に、放射線やエネルギー教育の充実を「安全性と情報リテラシー」
 ・講師 弘前大学教授 日景弥生氏

測定実演
 セミナー開始前および終了後に、会場内で県原子力安全対策課職員が専用機器を用いて、「目で見る放射線」の実演・説明を行います。
対象者 どなたでも
定員 50人程度
受講料 無料
申し込み 県庁、合同庁舎、市町村窓口へ備え付けのリーフレット裏面にある「参加申込書」をFAXなどで送付。また、電子メールや電話でも申し込みを受け付けます。(リーフレットは県ホームページからダウンロード可能です)
問 県原子力安全対策課
 ☎ 022-211-2340
 FAX 022-211-2695
 gentai@pref.miyagi.jp

募集
シルバー人材センター入会説明会
日時 1月9日(火)・16日(火) 10時～(約1時間)
場所 山元町シルバー人材センター会議室

公共職業訓練3月入所受講生募集
 早期再就職に向けた職業訓練を実施しています。
募集訓練科名(定員)
名取実習場
 ・CAD・NCオペレーション科(16人)
 ・溶接施工科(15人)
 ・機械加工技術科(15人)
多賀城実習場
 ・電気設備技術科(20人)
訓練期間
名取実習場 6カ月
 3月8日(木)～9月3日(月)
多賀城実習場 7カ月
 3月6日(火)～10月1日(月)
受講料

入会条件
 ・本町に居住する原則60歳以上の健康で働く意欲がある方
 ・シルバー人材センターの趣旨を理解し賛同する方
問 一般社団法人山元町シルバー人材センター
 山元町浅生原字日向13番地1
 ☎ 36-9211
 FAX 36-9220

自衛官採用試験のお知らせ
募集職種 自衛官候補生
受験資格 18歳以上27歳未満の方
受付締切 2月2日(金)
試験期日 2月10日(出)
採用時期 3月下旬ごろ
問 自衛隊宮城地方協力本部 募集課
 ☎ 022-2129512612

無料(テキストなどは自己負担)
募集期間 1月5日(金)～2月8日(木)
 居住地を管轄するハローワーク(公共職業安定所)を通じて申し込みください。
入所選考日 2月15日(木)
問 ポリテクセンター宮城 訓練課
名取実習場
 ☎ 02217842820
多賀城実習場
 ☎ 02213622454



凍結等が解消できない場合
 上記の方法でも凍結が解消できない場合や水道管破裂が発生した場合は、お客様から直接、町指定店(山元町指定給水装置工事業者)に修理を依頼してください。町指定店が分からない場合は、水道お客さまセンターまでお問い合わせください。無許可の業者に工事を依頼したことで、思わぬトラブルが発生したケースがあります。修理などは必ず町指定店に依頼してください。
注) 上下水道事業所では水抜き作業や凍結解除、水道管破裂の修理などは行っていません。

上下水道事業所からのお知らせ

寒さに備え、水道管の凍結を防ぎましょう

外気温がマイナス4℃以下のときや家を留守にして長期間水道を使用しないとき、真冬日(最高気温が氷点下の日)が続くようなときは、水道管が凍結しやすくなります。水道の凍結を防ぐ手軽で効果的な方法は「水抜き」です。多くの場合、水抜き栓はメーターボックスの近くに埋まっていますが、台所などにハンドルがあるものやボタン一つでできる電動のものもあります。一度、ご家庭のものを確認し、冬場はこまめに水抜きして凍結防止を心がけましょう。

水抜きの手順(ハンドル式水抜き栓)



①水抜き栓が完全に止まるまで時計回りに回します。
 ②宅内全ての蛇口を開けて水を出します。
 ③水が出なくなったことを確認し、蛇口を閉めます。

※水抜き解除は、全て蛇口が閉まっていることを確認し、水抜き栓が完全に止まるまで反時計回りに回します。

凍結した場合の宅内蛇口の凍結解除手順

凍結すると水道管を破損する恐れがあります。速やかに対処しましょう。



①蛇口を開けます。
 ②蛇口根元にタオルや雑巾などを巻き付けます。
 ③巻き付けた部分にぬるま湯をかけてください。

※熱湯をかけると水道管が破損する場合がありますので、注意してください。

凍結等が解消できない場合

上記の方法でも凍結が解消できない場合や水道管破裂が発生した場合は、お客様から直接、町指定店(山元町指定給水装置工事業者)に修理を依頼してください。町指定店が分からない場合は、水道お客さまセンターまでお問い合わせください。無許可の業者に工事を依頼したことで、思わぬトラブルが発生したケースがあります。修理などは必ず町指定店に依頼してください。
注) 上下水道事業所では水抜き作業や凍結解除、水道管破裂の修理などは行っていません。

ふれあい産業祭 上下水クイズご意見 報告

先日行われた「第7回ふれあい産業祭」で、上下水道のクイズを実施しました。その際に皆さんからお伺いした主なご意見を紹介します。

- ・水は大切に使用したい。
- ・町の水は安心して飲めます。
- ・水道料金が高い。
- ・震災の時に水の大切さを再認識しました。
- ・きれいな水を作ってください。
- ・もっと宣伝したほうがいい。
- ・下水道の仕組みがよく分からない。
- ・水について勉強ができた。
- ・今日のイベントで上下水道に興味を湧きました。

このような、さまざまなご意見を踏まえ、サービスの向上や上下水道事業への理解がこれまで以上に深まることを目指していきます。

忘れず期限までに納付しましょう！

今月は、町県民税(第4期)、国民健康保険税(第7期)の納期限です。
忘れずに、1月31日(水)までに納付をしましょう。

仙台南税務署からのお知らせ

新規住宅取得者などに係る相談会

平成29年中に新規で住宅を取得した方等を対象に、以下の日程で申告に関する相談会を開催します。相談を希望する方は下記会場までお越しください。

開催日時	2月13日(火)～2月15日(木) 9:00～16:00
会場	アズテックミュージアム(仙台市太白区中田町杉ノ下18)
必要書類	○取得した建物・土地の価格のわかるもの(契約書など)の写し ○取得した建物・土地に係る登記事項証明書原本 ○住宅取得資金に係る借入金の年末残高証明書 ○住宅取得に係る補助金関係書類 ○平成29年度中の収入に関する書類(源泉徴収票など)

※認定長期優良住宅に該当する方や住宅資金の贈与がある方、不明な点がある方は仙台南税務署個人課税部門にお問い合わせください。

平成29年分所得税・復興特別所得税などの確定申告

日時	2月16日(金)～3月15日(木) 9:00～16:00 ※土・日を除く。ただし2月18日および25日の日曜日は開設します。
会場	アズテックミュージアム(仙台市太白区中田町杉ノ下18)

※相談会場は大変混雑し、申告書の作成には長い時間を要します。国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)の「確定申告書作成コーナー」を利用すると、自宅でゆっくり申告書を作成し、印刷して郵送で提出することができます。ぜひご利用ください。

※開設期間中は、税務署には相談会場を設置していませんのでご注意ください。

また、2月15日(木)以前は、申告書作成会場を開設していません。少ない職員での対応となり、長時間お待ちいただく場合がありますので、会場開設期間中のご来場をお願いします。

なお、相談される場合は15:00ごろまでにお越しください。来署者が多数の場合、閉庁時間前に相談受け付けを終了する場合がありますのでご注意ください。

※平成28年分以降の確定申告書にはマイナンバーの記載および本人確認書類(マイナンバーカードまたは通知カードおよび運転免許証など)の提示または写しの添付が必要になります。

医療費控除を受けられる方へ

平成29年分の確定申告から、医療費控除を受ける際は、領収書の提出(提示)が不要になり、代わりに「医療費控除の明細書」を作成して提出することになります。

領収書の提出(提示)は不要ですが、領収書は、自宅で5年間保存する必要があります。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。

☎ 仙台南税務署 〒982-8551 仙台市太白区柳生2丁目28-2

☎ 022-306-8001(自動音声で案内します。)

※申告に関する一般的な相談は「電話相談センター」(音声案内「0または1」)にお問い合わせください。

平成29年分所得申告相談

平成29年分(平成29年1月1日～12月31日)の所得申告が始まります。
町では、下記の日程で申告相談を行いますので、お気軽にご相談ください。

【受付時間】9:00～11:30(指定地区のみ) / 13:00～15:30(全地区対象)

- 午前時間帯は、指定地区の方のみ受け付けします。
- 指定日に都合の悪い方は、午後時間帯にご来場ください。
- 一時的に避難されている方などで住民票を異動していない方は、住民票のある地区で申告してください。
- 住民票を町外に異動されている方は、平成30年1月1日現在、住民登録のある市区町村で申告してください。

2月の日程

日	曜日	地区	会場	
15	木	給与・年金収入のみの方※	防災拠点・坂元地域交流センター	
16	金	真庭	「ふるさとおもだか館」 防災研修室(2階)	
19	月	上平・中浜・磯		
20	火	下郷		
21	水	町		
22	木	久保間・中山	中央公民館 大ホール(2階)	
23	金	機材移設・設置のため申告相談は行いません。		
25	日	日曜申告 ※事前予約の方のみ受付		中央公民館 大ホール(2階)
26	月	新浜・笠野・牛橋		
27	火	花釜		
28	水	横山		

3月の日程

日	曜日	地区	会場
1	木	小平・合戦原・療養所・桜塚	中央公民館 大ホール(2階)
2	金	山下	
5	月	大平	
6	火	つばめの杜西	
7	水	つばめの杜東	
8	木	八手庭・鷺足	
9	金	浅生原	
12	月	山寺	
13	火	高瀬	
14	水	全地区	
15	木	全地区	

※年の途中での退職などにより年末調整が済んでいない方や年末調整されている方で医療費控除などの控除の追加によって還付申告書を提出する方、収入が年金のみの方などが対象になります。
営業や農業などの収入がある方は地区指定日にご来場ください。

【申告書へのマイナンバー(個人番号)の記載について】

平成28年分以降の申告書からマイナンバー(個人番号)の記載が必要になりました。申告の際はマイナンバーカードまたは通知カードおよび本人確認書類(運転免許証など)を持参してください。また、配偶者控除や扶養控除などを申告する場合は、被扶養者などのマイナンバー(個人番号)の記載が必要になるため、被扶養者などのマイナンバーカードを持参いただくか、マイナンバー(個人番号)を控えていただくようお願いいたします。

【町の申告会場で受け付けできない申告相談について】

不動産の譲渡(公共事業による不動産の譲渡を除く)や株・先物取引による譲渡所得があった方、初めて住宅借入金等特別控除を申告する方、初めて雑損控除を申告する方または損失額の再計算が必要な方、青色申告の方、贈与税の申告の方、消費税の申告の方などは、直接税務署主催の申告書作成会場で申告してください。

また、初めて住宅借入金等特別控除を申告する方については、税務署主催の申告相談会が開催されますのでぜひご利用ください。なお、税務署主催の申告相談会などについては次のページをご確認ください。

【日曜申告について】

2月25日(日)の日曜申告相談については、事前予約の方のみとなります。仕事などの理由により平日の相談に来られない方を対象にしています。事前予約の受付期間は、1月9日(火)から1月31日(水)までとなります。

なお、詳細については別途配布の「町県民税申告のお知らせ」をご確認ください。

【税務署からの申告書送付について】

例年税務署から申告書が送付されていた方で、昨年役場の申告会場で申告された方は、申告書に代わり「確定申告のお知らせ」のはがきが送付されます。申告書が必要な方は事前に税務署に連絡してください。

なお、役場で申告される方は、役場で申告書を作成しますので、申告書の持参は不要です。

【公共事業による土地などの不動産を譲渡された方へ】

町や県などの公共事業により不動産を譲渡された方は、「譲渡所得」の申告が必要になります。公共事業による譲渡の場合は、譲渡所得の特例(特別控除)を受けることができますが、譲渡先から発行される証明書類一式(収用証明書、買取証明書など)が必要になりますので、申告の際にご準備ください。
※公共事業以外の個人間での売買があった場合も譲渡所得の申告が必要になります。

【その他】

※インフルエンザなどの感染予防のため、マスクなどの着用にご協力ください。

※税務納税課窓口での申告相談はできませんので、申告会場のご利用をお願いします。

※3月15日が申告書提出期限となることから、3月14日(水)、15日(木)の全地区対象申告相談は混雑が予想されます。早めの申告相談をお願いします。

年金情報

20歳になったら国民年金

国内に居住する20歳以上60歳未満の方は国民年金に加入し、国民年金の保険料を納めなければなりません。

◆国民年金(基礎年金)3つのメリット

- 1 老後を支えます (老齢基礎年金)
- 2 病気やけがで障害の状態になったときに支えます (障害基礎年金)
- 3 加入者が亡くなったとき、子のある配偶者、子を支えます (遺族基礎年金)

◆世代と世代の支え合いの仲間入り

公的年金制度は、現役世代が納める保険料で高齢者の年金を負担するという「世代と世代の支え合い」が基本です。

◆「学生納付特例制度」と「納付猶予制度」

収入などがなく保険料の支払いが困難な場合は、「学生納付特例制度」(学生のみ)や「納付猶予制度」(50歳未満)などの保険料納付猶予制度があります。

★「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合に国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学(大学院)、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校および各種学校(就業年限1年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

★「納付猶予制度」

学生でない50歳未満の方で、本人および配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

※学生納付特例制度も納付猶予制度も、承認された期間は老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に算入されますが、年金額には反映されません。収入を得られるようになり、保険料の納付が可能となった段階で「追納制度」をご利用いただければ、将来受け取る年金を増額することができます。

☎ 町民生活課 ☎ 37-1112 / 坂元支所 ☎ 38-0301
 仙台南年金事務所 ☎ 022-246-5114

連載 第125回 実在の会社を装う架空請求が多発しています

スマートフォンに会費未納や有料動画閲覧などの料金を請求する、次のようなメールがショートメールサービス(以下、SMS)で送られてきたという相談が増えていきます。

例 「有料動画閲覧履歴があり、未納料金が発生しています。本日ご連絡なき場合は法的手続きに移行します。

03-●●●●●●-●●●●●●
 △△△△サポートセンター

実在するヤフーやグーグル、アマゾンなどを装ってメールが送られてくるため、メールを信じてしまい、慌ててメールにある連絡先に電話をすると巧妙な説明があり、コンビニで電子マネーを買い、その番号を教えるように指示され、言われた通りに従うと被害に遭ってしまいますので、十分にご注意ください。

- ・SMSで請求するのは詐欺の手口です。SMSに記載された電話番号には絶対に連絡しないでください。
- ・「法的手続きに移行します」というのは典型的な詐欺の手口です。身におぼえのない請求は無視してください。
- ・不安な時は消費生活相談窓口にご相談してください。(28ページ)

☎ 役場消費生活相談窓口
 (町民生活課 生活班内) ☎ 37-1112

防災行政無線聞き直しダイヤル

～定時放送を除く直近の放送内容を
 確認できます～

☎ 37-8650
 ☎ 37-8651

※通話料はかけた方のご負担になります。
 ☎ 総務課 危機管理班 ☎ 37-1111

平成30年度 固定資産税償却資産申告のお知らせ

固定資産税の償却資産とは、会社や個人で工場、商店および農業などの事業をしている方が使っている次の要件を満たすものです。該当する資産をお持ちの方は、毎年1月1日現在の所有状況を1月31日までに申告しなければなりません。

償却資産の要件

- 1 土地および家屋以外の事業用に使うことができる資産であること
- 2 その減価償却額または減価償却費が法人税法または所得税法の規定による所得の計算上、損金または必要な経費に算入されるもののうち、その取得価格が小額である資産(※)以外のもの(法人税または所得税がかからない方が所有するものを含みます)
- 3 鉱業権、漁業権、特許権その他の無形減価償却資産でないこと
- 4 自動車税や軽自動車税の対象となる自動車や軽自動車などでないこと

※耐用年数1年未満またはその取得金額が10万円未満の減価償却資産で、法人税法などの規定により一時に損金に算入するもの。また、20万円未満の減価償却資産で、法人税法などの規定により事業年度ごとに一括して3年間で償却を行うことを選択したもの

【申告期限】 1月31日(水)

【申告の場所】 税務納税課

☎ 社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)の導入に伴い、申告書に個人番号または法人番号の記載が必要です。このため、個人の方は申告書提出の際に番号確認および本人確認のため、マイナンバーカードなどと併せて本人確認書類(運転免許など)の提示をお願いします。

東日本大震災に係る代替償却資産特例

東日本大震災により滅失し、または損壊した償却資産(被災償却資産)の所有者の方が、平成31年3月31日までの間に、当該被災償却資産に代わるものと認められる償却資産を取得、または当該被災償却資産を改良した場合、当該取得、または改良された部分にあたる償却資産について、取得または改良の翌年から4年度分に限り、課税標準額を2分の1に軽減します。(地方税法附則第56条第12項) この特例の適用を受けようとする場合は、通常の「固定資産税償却資産の申告」とは別に申告が必要になります。

詳細は、町ホームページをご確認いただくか、下記までお問い合わせください。

☎ 税務納税課 課税班 ☎ 37-1114

4市町(名取・岩沼・亶理・山元) 合同公売会が実施されました

12月2日、岩沼市勤労者活動センターを会場に仙台南県税事務所・名取市・岩沼市・亶理町・山元町が滞納者から差し押さえた動産の売却が行われました。

当日は、約200人が会場を訪れ、掘り出しものを購入するなど、59点の出品中53点が売却され、滞納額の一部に充てることができました。

なお、町からは上半期に差し押さえた、火鉢や切手シートなどを出品し、全ての品を売却することができました。今後も、税負担の公平・公正性を図るため、差し押さえや捜索などを実施し滞納整理に努めます。



▲本町で差し押えを行った火鉢と切手シート

▲たくさんの方が会場を訪れました

☎ 税務納税課 納税班 ☎ 37-1114

休日当番医

診療時間 9:00～17:00

※休日当番医は、救急医療を目的として実施していますのでご協力をお願いします。なお、休日当番医は変更になることもありますので、新聞などで確認の上、受診してください。

- ◆山形外科医院
☎34-3171 (亶理町)
- ◆櫻庭デンタルクリニック
☎022-383-8816 (名取市)
- ◆斉藤歯科医院
☎34-8241 (亶理町)
- ◆やまだクリニック
☎23-1107 (亶理町)
- ◆鳥羽歯科医院
☎23-5005 (岩沼市)
- ◆亶理整形外科クリニック
☎34-5303 (亶理町)
- ◆みどり台ファミリー歯科
☎022-399-8148 (名取市)
- ◆いの歯科
☎38-1887 (山元町)
- ◆板橋胃腸科肛門科
☎34-8911 (亶理町)
- ◆いちろう歯科クリニック
☎022-382-8601 (名取市)
- ◆氏家医院
☎34-1320 (亶理町)
- ◆鈴木歯科医院
☎022-383-5711 (名取市)
- ◆きくち歯科
☎34-0644 (亶理町)
- ◆松村クリニック
☎38-0005 (山元町)
- ◆心友歯科医院
☎25-6444 (岩沼市)

注) 疾患や年齢などによっては対応できない場合もありますのでご了承ください。

やまもと健康だより

実施場所 保健センター ☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

事業名	月日	対象者等	受付時間
母子手帳交付	1月9日(火) 2月5日(月)	山元町に住所のある妊婦 ※左記以外で交付を希望する方は保健福祉課健康推進班までお問い合わせください。	9:30～10:00
母子関係 3～4カ月児健診	2月7日(水)	平成29年9月21日～11月7日生まれ	12:30～13:00
1歳1～2カ月児健診	1月31日(水)	平成28年11月～12月生まれ	12:30～13:00
幼児歯科健診	1月18日(木)	平成27年7月～9月生まれ	12:45～13:00
3歳児健診	1月17日(水)	平成26年5月～6月生まれ	12:30～13:00

休日当番薬局

- 1/7 (日) ◆フジ調剤薬局 ☎34-7092 (亶理町)
- 1/8 (月・祝) ◆クラウド調剤薬局亶理店 ☎34-6627 (亶理町)
- 1/14 (日) ◆クオール薬局岩沼西店 ☎25-2866 (岩沼市)
- 1/21 (日) ◆もみのき薬局 ☎34-2140 (亶理町)
- 1/28 (日) ◆城南薬局 ☎33-0380 (亶理町)
- 2/4 (日) ◆ひまわり薬局 ☎33-4331 (山元町)

水道休日当番

- 1/6 (土) ◆(有)針生設備工業 ☎37-2452
 - 1/7 (日) ◆(株)松村工業所 ☎38-0558
 - 1/13 (土)
 - 1/14 (日) ◆(株)ヤマムラ ☎38-0150
 - 1/20 (土)
 - 1/21 (日) ◆(有)阿部ホームサービス ☎37-3469
 - 1/27 (土)
 - 1/28 (日) ◆(有)伊藤設備工業所 ☎37-2108
 - 2/3 (土)
 - 2/4 (日) ◆木村工事(株) ☎37-2853
- ☎ 上下水道事業所 施設班 ☎29-4951

平日夜間初期救急外来

(自家用車・タクシーなどで来られる方対象)

受付専用電話に連絡し、症状その他の状況を伝え、受診可能かどうか問い合わせの上、受診してください。
診療場所 総合南東北病院1階(夜間のみ開設) 岩沼市里の杜1-2-5
受診方法 受付専用番号に問い合わせの上、受診してください。
受付時間 平日(祝日・年末年始除く) 19:00～21:30
受付専用電話 070-6635-9454

献血

- ◆10:00～11:00 (株)日幸電機製作所 坂元工場
 - ◆12:30～13:30 安住電機(株)
 - ◆14:30～16:30 山元町役場
- 2/9 (金)



今月の相談

- ◆生活相談 1月17日(水)
生活、家庭、老後などに関する困りごと、悩みごと相談
- ◆年金相談 2月8日(木)
国民年金、厚生年金など、年金に関する相談や労災・失業保険に関する相談
- ◆人権相談 1月18日(木)
人権侵害、夫婦、親子間のトラブルや、いじめなどの相談
- ◆行政苦情相談 2月9日(金)
国や県、町などが行っている仕事に関する要望や苦情相談
- ◆法律相談 1月23日(火)
法律に関する相談
- ◆登記相談 2月13日(火)
土地や建物の名義書き換えなど、登記に関する相談
- ◆青少年相談 1月25日(木)
青少年の非行防止のため、問題を抱える青少年や親との相談
- ◆消費生活相談 2月14日(水)
商品の安全、品質または訪問販売・債務などに関する相談

場所 役場第1仮庁舎 第1相談室(1階) 時間 13:00～15:00 ☎ 町民生活課 生活班 ☎37-1112

- ◆生活困窮者の自立に向けた相談 1月10日(水)
仕事や生活上の悩みを抱えた方と同じ目線に立った、就労や生活再建に向けた相談
- ◆生活保護の相談 1月17日(水)、24日(水)、2月7日(水)
病気などで生活に困っている方に対し、生活保護法に基づき生活を保障し、自分の力または、ほかの方法で生活ができるようになるための相談

※いずれの相談も前日までに下記に予約してください。

場所 役場第1仮庁舎 第3相談室(1階) 時間 10:00～15:00 ☎ 保健福祉課 福祉班 ☎37-1113

- ◆健康相談 1月9日(火)・2月5日(月) 13:30～16:00
生活習慣病予防を中心に、健康づくりに関することに、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆育児相談 1月9日(火)・2月5日(月) 10:00～11:30
子育ての不安や悩み、離乳食など、気になることについて、保健師・栄養士が相談に応じます。
- ◆ヘルスチェックデー 1月9日(火)・1月17日(水)・2月5日(月) 13:30～16:00
血圧、体重、体脂肪率を継続的に測定することで健康状態や身体の変化を知ることができます。お気軽にご相談ください。
※活動量計をお持ちの方は、IDとパスワードをご持参ください。
- ◆こころの健康相談 1月12日(金)・2月2日(金) 10:00～11:30 要予約
こころの悩みに伴う無気力や不眠など心身の不調、認知症、アルコール関連相談など、精神科医によるこころの相談を行っています。詳しくは電話でお問い合わせください。

場所 保健センター ☎ 保健福祉課 健康推進班 ☎37-1113

人口の動き

11月末現在【前月比】

世帯	4,685戸	【	4戸
男	6,162(25)人	【△	9人
女	6,253(29)人	【△	15人
合計	12,415(54)人	【△	24人
出生	1人	転入	23人
死亡	17人	転出	31人
婚姻	9件	△:	減少

※上記()内は、うち外国人住民の値。



(広告)

万一の備えに総合保障2型

県民共済で一番人気の「総合保障2型」は、暮らしに潜む様々なリスクに対応する保障です。万 one のとき、残されたご家族の生活を支える応援資金となる死亡保障に加え、公的保障の不足分をほぼまかなえる入院保障について、暮らし全般をお守りします。

総合保障2型 月額掛金 2,000円

お申し込みは 満18歳～満64歳の健康な方

保障期間 18歳 → 60歳 → 65歳

入 院	1日目から184日まで	1日あたり 5,000円	1日あたり 4,500円	1日あたり 5,000円	1日あたり 4,500円
事故	14日以上90日まで	1,500円	1,500円	1,500円	1,500円
後遺障害	交通 事故	1級 660円 13級 26.4円	1級 500円 13級 20円	1級 660円 13級 26.4円	1級 500円 13級 20円
死 亡	交通 事故	1,000万円	700万円	1,000万円	700万円
死 亡	不慮の 事故	800万円	530万円	800万円	530万円
病 気		400万円	230万円	400万円	230万円

※[通院]は、通院日数が14日未満でも入院日数を含めて14日以上の場合、事故の日からその日を含めて180日以内の通院が保障の対象となります。
65歳以降は同額掛金の「熟年2型」に自動継続となり、85歳まで保障されます。ただし、年齢に応じて保障内容が変わります。保障内容については県民共済までお問い合わせください。

総合保障4型 保障額は「総合保障2型」の2倍
月額掛金4,000円 65歳以降は「熟年4型」に自動継続

医療1型特約
入院一時金1手術なしで医療保障をさらに手厚く！
※ご希望の方は、別途お申し込みが必要です。

宮城 県民共済 宮城 県民共済 宮城 県民共済

0224(55)4188 022(374)4588(代)

http://www.miyagi-kyosai.or.jp/

(広告)

スーパーMAXバリュー車検は

国産車すべてOK!

地域No.1

低価格車検

をめざします宣言!!

※MAX車検は、必要のない部品の交換は行いません。無断で追加料金の御請求は一切ありません。部品交換が必要のある場合は、必ずお客様の了解をいただいております。

SUPERMAXVALUE

スーパーMAXバリュー

安い!! 安心!! 早い!! 便利!! フォロー!!

1 安さ地域No.1を目指しています。

2 朝出で夕方完成!! 当店は国土交通省指定自動車整備工場です。

3 安心!! 当社で部品交換したお車の部品は、2年間(20,000km)の保証ができます。※消耗品は除きます。

4 便利!! 土・日・祝日も営業!

5 フォロー!! 当社で車検を受けたお車は、次回車検までフォローさせていただきます。

代車 + エンジンオイル + 洗車 車内清掃 が無料

Honda Cars 互理 互理店(有)協大

0223-33-0851 0223-32-1761

9:00 ~ 18:00

(広告)



一般葬・家族葬

～元気な今だからできる事!!～

終活について考えてみませんか?
御葬儀に関して、悩みや不安な事はございませんか?
個別相談承ります!
ご希望の方は、刈谷葬儀社までお申し込みください

互理葬祭会館 24時間受付

水仙郷 0223(33)1520

株式会社 刈谷葬儀社 互理町堀の内7-1 www.kariya-sougi.com

みやぎ生協プリエ葬 日本郵政グループ労働組合



ホームページ http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/
携帯サイト http://www.town.yamamoto.miyagi.jp/mobile/
メールアドレス info@town.miyagi-yamamoto.lg.jp

編集・発行 山元町役場総務課
〒989-1229
宮城県互理郡山元町浅生原字作田山32
0223-37-1111

印刷 今野印刷株式会社
※今月号は1部あたり約44円です。
町では、自主財源確保のために、有料広告を掲載しています。

UD FONT
見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

(広告)

新築・リフォーム・古民家再生 つばめの杜完成見学会開催中!



自然素材へのこだわり 無垢材の魅力

現在見学は、ご予約制になります。お気軽にご連絡ください。

「木の家づくり」の情報発信中です!

Instagram, LINE, HP, Twitter, facebook

守久建設 検索

MORIKYU 0223-37-1217

守久建設株式会社 宮城県互理郡山元町八手庭字石田73-2